

と、ある菜園では、約一反歩の広さを6人で分け、お互いに隣り合わせで耕作しています。友人が近くに居る強みはいたるところで発揮されます。

例えば、苗の植え時、種の播き時などの情報は絶えず交換し合います。また、種を袋で購入し、播くと、どうしても余分に播くことになりがちです。結果、苗は過剰となり予定した畑のスペースを越えてしまいます。そのような時には、苗を譲り合います。勿論、収穫物も分け合います。

互いに都合をつけ合い、助け合いをしながら相互扶助の精神での菜園経営(?)が続けられています。ここに「農業の原点あり」とは、オーバーでしょうか

① 菜園地の紹介



手前は、刈り入れの終わった水田です。乾燥させるのでしょうか、脱穀の終わったワラが立てられ、日差しを受けています。

菜園の北側には神奈川県の大山(おおやま)が遠望できます。山頂に「石尊大権現」、山腹には「雨降山大山寺」が祀られ、特に江戸時代には信仰心の篤い「大山参り」「大山詣で」が盛んになり、「講」を組織してお参りをする集団も多出しました。宿坊としての「御師」・「先導師」の家が、今では一般の宿として観光客に開放されています。

名物は清水を利用した大山豆腐、山菜、土産物はかつての木地師集落の関係で、大山ゴマ等があります。また、寺の山号から雨乞いの聖地として深い信仰も集めていました。

右手に白い共同の農機具用の建物、そこから左へ(方角では西)、水田より小高い地形の部分がそのホームグラウンド、菜園です。

② それぞれの作物の一部を紹介します。 <その1>

■ Aさんの菜園



右列：「ブロッコリー」
手前と奥側との生育の違いは次の「キャベツ」と同じです。

2、3列：「キャベツ」
大きさの違いは失敗ではありません。意図的に遅らせて植えてあります。時間差の成長を期して、収穫時期を操作した、熟慮したやり方です。

奥のまとまった浅緑色の葉は、「ニンニク」です。



平塚は「お米」と「イチゴ」の生産に力点を置いている農家が多くみられます。栽培の繁忙時期が異なることも一因のようです。

平塚の「イチゴ」は、ここ、菜園でも植えられています。「孫のために赤い実を・・・」と、聞きました。



「京菜」のネット掛けです。収穫するためにネットの一部を開けています。

ネットによって寒風から守られ、日を受け、柔らかく、冬の鍋やサラダに最高です。

もう一つはホウレンソウに山形県では「青菜（セイナ）」と呼ぶ、葉を漬物にする野菜を育てています。

■ Bさんの菜園



大きな緑の葉。名前は「ケール」と云います。最近はやりの「青汁」に加工されます。

アブラナ科の野菜で和名はリョクヨウカンラン（緑葉甘藍）、ハゴロモカンラン（羽衣甘藍）と云います。

地中海沿岸が原産、温暖な気候であれば一年中栽培ができ、平塚でも栽培が適のようです。よく生育しています。「キャベツ」の葉に似ていますが、玉にはなりません。栄養に富み、ビタミンの含有量は緑黄色野菜の中でも多い方に数えられています。飲み方は、大葉を二枚程度と豆乳、オレンジジュースをジューサーにかけると、苦みが無く美味とのこと。奥さんに背中を押されての栽培だそうです。

向こう側には、収穫の終えたサツマイモの蔓、次には何を植えるのかな？



「ケール」の南側は、湘南の「イチゴ」の露地栽培です。収穫にはまだ日数を必要としますが、赤い実が待ち遠です。

温室を使った本職が栽培する「イチゴ」は、来年の年初には、出荷や温室での「イチゴ狩り」が始まります。



「レタス」が2列。向こうの鍬が入った裸地には、次の作物、「タマネギ」を植える予定だそうです。

野菜は、種まき、移植の時季が大切です。農地の温度（地温）、気温が大きく影響します。

「タマネギ」の苗は、近くの店にも置かれていますので、移植するには十分間に合います。

■ Cさんの菜園



手前は「キャベツ」の列です。もうしばらくすると大きく育ち、6pのように成長すること請け合いです。

中央の茂みにはなんと「トマト」が花を咲かせていました。次号でご紹介いたします。



「長ネギ」が並びます。本職と見紛う良い生育です。

「長ネギ」は白い部分を食用にします。写真からは食べる部分が見えませんが土で覆われた部分が白くなります。

土の寄せ具合が白い部分の決め手になります。



手前は、「カブ」です。6人の中で唯一の品種が栽培されています。手前の白い根が食用になる「カブ」です。大きく育っています。

2列目は「ダイコン」です。白い根が見えます。

<コラム> キャベツの成長



同じ日に記録していますが、こんなにも成長に違いがありますでも、「心配は御無用」です。

- ◆ 苗の状態から少しの成長
- ◆ 見た目では巻き初めですが、外から見えない中心部の中に新しい葉が成長してきます
- ◆ しっかりと成長し、もう一息で店頭に並ぶ大きさになります。

<コラム> ブロッコリーの成長



◆ 苗から日がたち、芯もしっかりいます。



◆ 風に負けないくらい強さが増しています。



◆ 一層、勢いが増し、葉が広く、大きくなり、花球を付けるのは間近です。



◆ 中心に花球を付けています。日増しに成長し、大きな花球に育ってゆきます。

雨あとで、水滴が残されています。



Cさんの菜園<追加>



大根を抜いて空いたスペースにキャベツを植えました
アブラナ科どうしてダメか？



穴だらけの白菜

犯人はこれだ



聖護院大根は結構良く出来たみたい



まだナスがなってます

花も咲いてるけど実になるかな？



これは春菊です、最初の収穫は先端を摘まみます、次は脇芽を収穫(写真は脇芽です)



ピーマン
この時期は赤くなったのを料理の彩り用に使います



山芋
このイモは浅い位置に出来るので扱いやすく粘りがあり味も良いです



これから収穫する株



花も咲いてるし



実も成ってるし



夏のプチトマトの種が落ちて今頃育って実をつけています
寒さにも結構強いようです、サツマイモ等は霜にあたって葉が枯れてしまっていますが、トマトは今のところ大丈夫です
ビニールを掛けてやろうか？

耕してしまおうか？ トマト可哀想かなー